

別記様式第4号

工事完了報告書

年 月 日

生駒市長 殿

報告者住所
(浄化槽事業者) 氏名

(法人にあっては、主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名)

登録(届出)番号
電話

次のとおり浄化槽の設置(変更)工事が完了したので浄化槽法施行規則第3条第3項の規定報告します。

1 設置(変更)届出又は建築確認申請				
2 種類		① 浄化槽法に基づく型式認定浄化槽 (名称 認定番号) ②その他 建設省告示第1292号 の 号		
3 浄化槽管理者 (設置者)	住 所			
	氏 名			
4. 設置場所の地名地番				
5. 浄化槽の規模(人槽)		人槽	建築物の用途	
6. 工事完了年月日 年 月 日				
7. 工事施工監理報告 別紙のとおり				
※事務処理欄		担当	処理日	

浄化槽管理者(設置者)へは、使用開始前に保守点検を受け、使用開始後30日以内に、市長に報告するよう連絡しました。

上記事項について、連絡を受けました。

浄化槽管理者 氏名
(設置者)

別紙

浄化槽設置工事施工監理報告

検査項目	チェックポイント	欄
1 流入管きょ及び放流管きょの勾配	汚物や汚水の停滞がないか。	
2 放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流のおそれはないか。	
3 誤接合等の有無	生活排水がすべて接続されているか。	
	雨水や工場廃水等が流入していないか。	
4 升の位置及び種類	起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切な升が設置されているか。	
5 流入管きょ、放流管きょ及び空気配管の変形、破損のおそれ	管の露出等により、変形、破損のおそれはないか。	
6 かさ上げの状況	バルブの操作などの維持管理を容易に行うことができるか。	
7 浄化槽本体の上部及びその周辺の状況	保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか。	
	保守点検、清掃の支障となるものが置かれていなか。	
	コンクリートスラブが打たれているか。	
	根切り工事、山留め工事は適切だったか。	
8 漏水の有無	漏水が生じていないか。	
9 浄化槽本体の水平等の状況	水平が保たれているか	
	浄化槽の浮き上がりがないか。	
10 接触材等の変形、破損及び固定の状況	嫌気ろ床槽のろ材及び接触ばつき槽の接触材に変形や破損はないか。	
	しっかりと固定されているか。	
11 ばつき槽、逆洗装置及び汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼働	各装置に変形や破損はないか。	
	しっかりと固定されているか。	
	空気の出力や水流に片寄りはないか。	

12 消毒設備の変形、破損、固定の状況	消毒設備に変形や破損はないか。	
	しっかりと固定されているか。	
	薬剤筒は傾いていないか。	
13 ポンプ設備（流入ポンプ及び放流ポンプ）の設置及び稼働状況	ポンプ升に変形や破損はないか。	
	ポンプ升に漏水のおそれはないか。	
	ポンプが 2 台以上設置されているか。	
	設計どおりの能力のポンプが設置されているか。	
	ポンプの固定が十分行われているか。	
	ポンプの取りはずしが可能か。	
	ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼働を妨げるおそれはないか。	
14 ブロワーの設置及び稼働状況	防振対策がなされているか。	
	固定が十分行われているか。	
	アースがなされているか。	
	漏電のおそれはないか。	
上記のとおり確認したことを証します。		
年　　月　　日		
担当浄化槽設備士　氏名		
(浄化槽設備士免状の交付番号)		